

株式会社カッシーナ・イクスシー
2018年12月期
決算説明会

2019年2月25日（月曜） 16：00-17：00
（証券コード：2777）

本資料には、2019年2月25日現在の将来に関する見通し、計画等に基づく予測が含まれています。世界経済、競合状況、為替の変動や天変地異などの不確定要因により、実際の業績が記載の予測と大きく異なる可能性がありますことをご承知おき下さい。

本資料の数値表示は単位未満を切捨て、%表示は小数点第二位以下を四捨五入しております。

本日のご説明内容

- | | |
|---------------------|----------|
| | (担当) |
| 0. 経営環境の変化と当社の経営戦略 | (森) |
| 1. 2018年12月期 連結決算概要 | } (小林) |
| 2. 2018年12月期 個別決算概要 | |
| 3. 2018年12月期 事業活動報告 | |
| 4. 2019年12月期 通期業績予想 | |
| 5. 質疑応答 | (森) |

1 . (1) 2018年12月期 連結業績ハイライト 業績予想比

- (1) 売上高は、業績予想に対し 65百万円、達成率99.5%。
 (2) 営業利益は、売上高及び粗利率（予想比 0.3%）が予想に届かなかったが、一般管理販売費の効率的な使用により業績予想比 + 44百万円、達成率106.8%。
 (3) 経常利益、当期純利益も業績予想をそれぞれクリアした。

(単位：百万円)

	2018年 業績予想	2018年 実績	対業績予想 増減額	業績予想比
売上高	12,500	12,435	65	99.5%
営業利益	650	694	+ 44	106.8%
経常利益	610	679	+ 69	111.4%
親会社株主に帰属 する当期純利益	390	417	+ 27	107.0%

1 . (1) 2018年12月期 連結業績ハイライト 前期比

- (1) 売上高は、カッシーナの増収がけん引し + 8億円、 + 6.8%の増収
- (2) 営業利益、経常利益は、増収に加えて粗利率も改善 (+ 0.4%) し、
+ 1.2億円、2ケタの増益
- (3) 当期純利益は前期発生の特異利益97百万円の反動減で 6百万円減益

(単位：百万円)

	2017年 実績	2018年 実績	前期比 増減額	前期比
売上高	11,642	12,435	+ 792	106.8%
営業利益	571	694	+ 122	121.4%
経常利益	583	679	+ 96	116.5%
親会社株主に帰属 する当期純利益	423	417	6	98.4%

1 . (1) 2018年12月期 連結業績ハイライト 各会社業績内訳

- (1) カッシーナは首都圏の営業が好調に推移し、増収増益
- (2) コンランは粗利率の改善がすすんだが、基幹2店舗の減収が響き、赤字幅の若干の改善に留まった
- (3) SMWは個人住宅への受注数が伸びず、赤字計上

(単位：百万円)

	カッシーナ	コンラン	S M W	連結
売上高	8,675	2,775	1,057	12,435
営業損益	871	127	53	694
経常損益	876	142	57	679
当期純損益	465	145	51	417

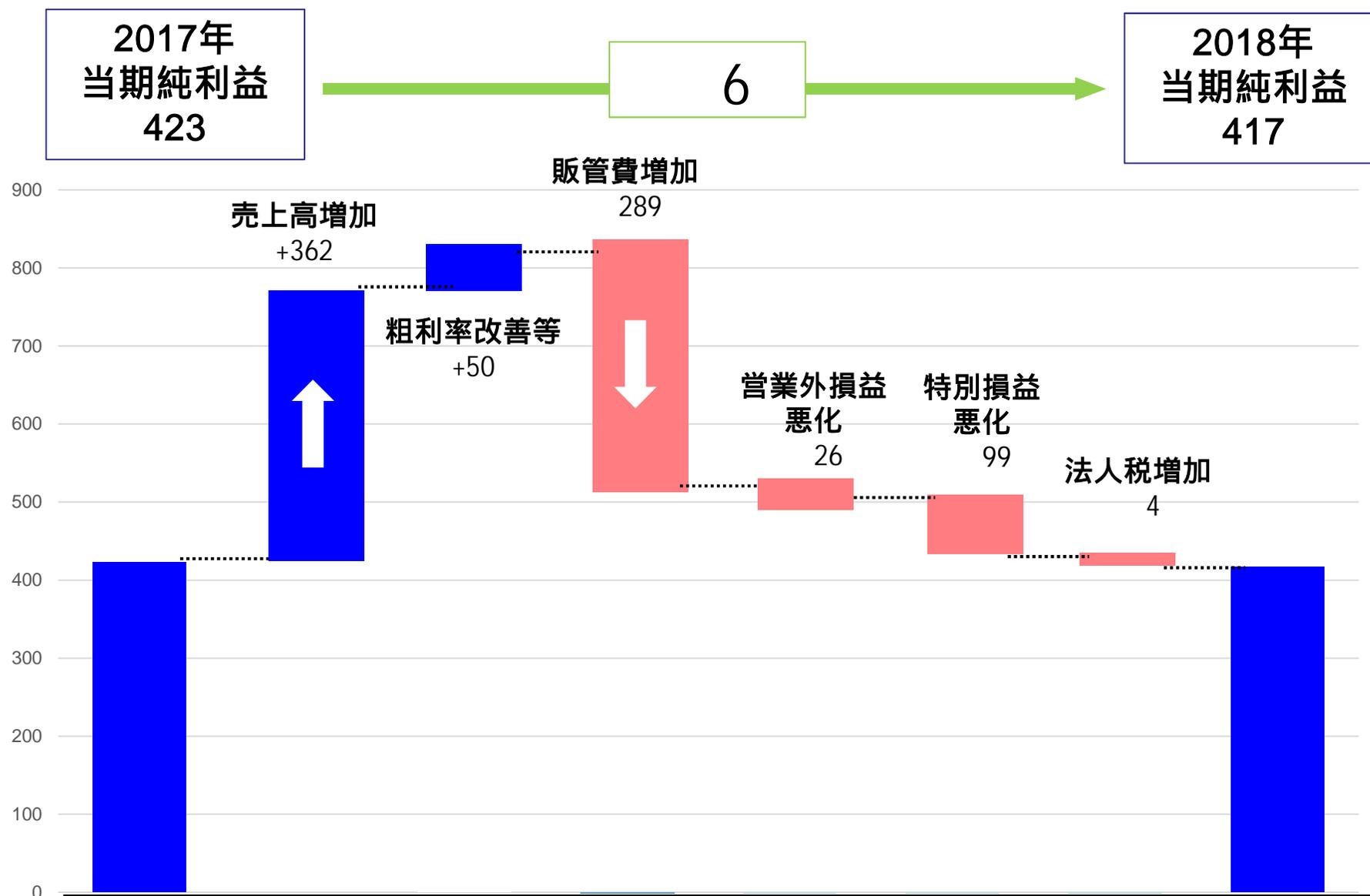
1 . (2) 2018年12月期 連結損益計算書

(単位 : 百万円)

	2017年 連結実績	2018年 連結実績	前年 同期比	2018年 業績予想	予想比
売上高	11,642	12,435	106.8%	12,500	99.5%
売上総利益	5,308	5,720	107.8%	5,785	98.9%
(百分比)	45.6%	46.0%		46.3%	
一般管理販売費	4,737	5,026	106.1%	5,135	97.9%
(百分比)	40.7%	40.4%		41.1%	
営業利益	571	694	121.4%	650	106.8%
(百分比)	4.9%	5.6%		5.2%	
経常利益	583	679	116.5%	610	111.3%
(百分比)	5.0%	5.5%		4.9%	
親会社株式に帰属 する当期純利益	423	417	98.4%	390	107.0%
(百分比)	3.6%	3.4%		3.1%	

1 . (2) 2018年12月期 連結損益計算書 当期純損益 前期比較

(単位 : 百万円)



1 . (3) 2018年12月期 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	2017年 12月期末	(構成比)	2018年 12月期末	(構成比)	対前期末 増減額
流動資産	6,852	74.7%	6,867	73.4%	+14
固定資産	2,316	25.3%	2,483	26.6%	+167
資産合計	9,169		9,351		+182
流動負債	3,135	34.2%	3,183	34.0%	+48
固定負債	1,688	18.4%	1,519	16.2%	169
負債合計	4,823	52.6%	4,703	50.3%	120
純資産合計	4,345	47.4%	4,648	49.7%	+302
負債純資産合計	9,169		9,351		+182

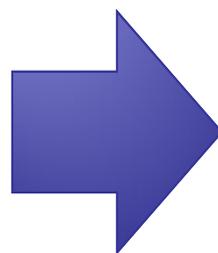
1 . (4) 2018年12月期連結決算 財務指標の変化 自己資本比率

2017年末（連結）

47.4%

2018年末（連結）

49.7%



+2.3PT

$$\frac{\text{純資産}}{\text{総資産}} = \frac{43\text{億円}}{91\text{億円}}$$

$$\frac{\text{純資産}}{\text{総資産}} = \frac{46\text{億円}}{93\text{億円}}$$

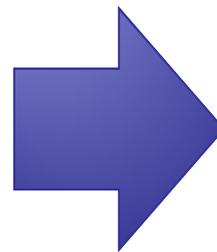
1. (4) 財務指標の変化 当座比率

2017年末 (連結)

106.5%

2018年末 (連結)

103.2%



3.3PT

$$\frac{\text{当座資産}}{\text{流動負債}} = \frac{33\text{億円}}{31\text{億円}}$$

$$\frac{\text{当座資産}}{\text{流動負債}} = \frac{32\text{億円}}{31\text{億円}}$$

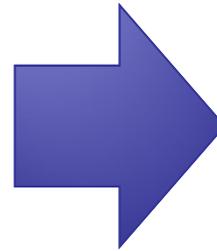
1 . (4) 財務指標の変化

固定長期適合率

2017年末 (連結)

2018年末 (連結)

38.6%



39.0%

+0.4PT

固定資産/固定負債 + 自己資本

23億円 / 60億円

固定資産/固定負債 + 自己資本

24億円 / 62億円

1 . (5) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	2017年 12月期	2018年 12月期
営業活動による キャッシュ・フロー	628	615
投資活動による キャッシュ・フロー	392	495
財務活動による キャッシュ・フロー	66	275
現金及び現金同等物の 換算差額	0	0
現金及び現金同等物の 増減額	169	156
現金及び現金同等物の 期末残高	2,181	2,025

【営業キャッシュ・フロー】	615
・ 税引前当期純利益	675
・ 減価償却費	195
・ 賞与引当金の増加	48
・ 売上債権の増加	105
・ 棚卸資産の増加	63
【投資キャッシュ・フロー】	495
・ 有価証券の取得による支出	100
・ 有形固定資産の取得による支出	375
・ 無形固定資産の取得による支出	4
【財務キャッシュ・フロー】	275
・ 長期借入による収入	600
・ 長期借入金の返済による支出	760
・ 配当金の支払	113

2 . (1) カッシーナ・イクスシー

損益計算書 業績予想・前期比

(単位：百万円)

	2017年12月期 実績	2018年12月期 実績	前期比	2018年 業績予想	予想比
売上高	7,697	8,674	112.7%	8,200	105.8%
売上総利益	3,895	4,317	110.8%	4,100	105.3%
(百分比)	50.6%	49.8%		50.0%	
一般管理販売費	3,243	3,446	106.3%	3,450	99.9%
(百分比)	42.1%	39.7%		42.0%	
営業利益	652	871	133.6%	650	134.0%
(百分比)	8.5%	10.0%		7.9%	
経常利益	683	876	128.2%	620	141.3%
(百分比)	8.9%	10.1%		7.6%	
当期純利益	375	465	124.0%	390	119.2%
(百分比)	4.9%	5.4%		4.8%	

2 . (1) カッシーナ・イクスシー 売上分析 部署別

(単位：百万円) 百万円未満を切捨て

	2017年	2018年	増減額	前期比
コントラクト営業部	1,594	1,913	319	120.0%
レジデンシャル営業部	1,188	1,412	223	118.8%
青山本店	1,466	1,772	306	120.9%
WS営業部	423	474	50	112.0%
大阪営業部	847	982	135	116.0%
大阪店	553	564	11	102.1%
名古屋店・名古屋営業部	887	775	112	87.4%
福岡店・福岡営業部	702	749	47	106.7%
その他	34	29	4	86.3%
合 計	7,697	8,674	977	112.7%

2 . (1) カッシーナ・イクスシー 一般管理販売費 内訳比較

(単位：百万円) 百万円未満切捨て

	2017年		2018年		増減額
	(構成比)		(構成比)		
物流経費	587	18.1%	606	17.6%	19
販売促進費・広告費	244	7.5%	235	6.8%	8
人件費	1,235	38.1%	1,365	39.6%	129
賃借料	582	17.9%	594	17.2%	12
減価償却費	120	3.7%	131	3.8%	11
その他	473	14.6%	512	14.9%	38
一般管理販売費 合計	3,243	-	3,446	-	203

2 . (1) カッシーナ・イクスシー 貸借対照表 前期末比較

(単位：百万円)

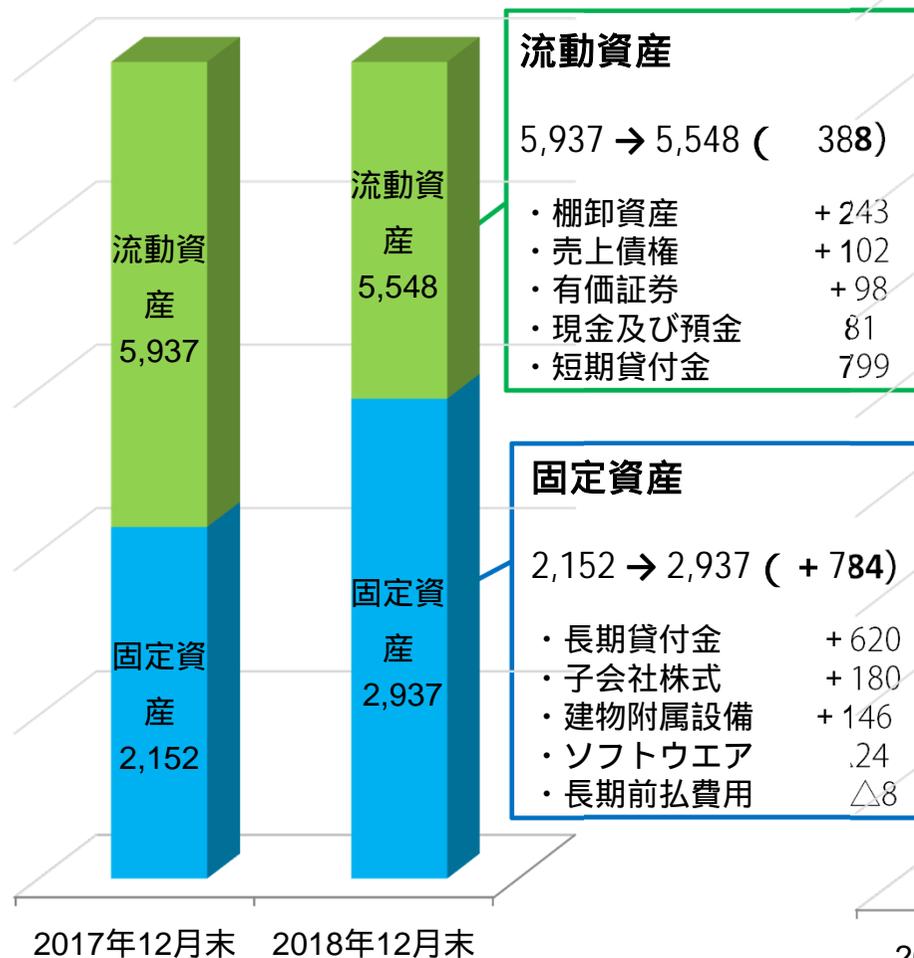
	2017年 12月期末	(構成比)	2018年 12月期末	(構成比)	対前期末 増減額
流動資産	5,937	73.4%	5,548	65.4%	388
固定資産	2,152	26.6%	2,937	34.6%	784
資産合計	8,089		8,485		396
流動負債	2,191	27.1%	2,405	28.3%	214
固定負債	1,438	17.8%	1,269	15.0%	169
負債合計	3,630	44.9%	3,674	43.3%	44
純資産合計	4,459	55.1%	4,810	56.7%	351
負債純資産合計	8,089		8,485		396

2.(1) カッシーナ・イクスシー

貸借対照表 前期末比 変動の主な要因

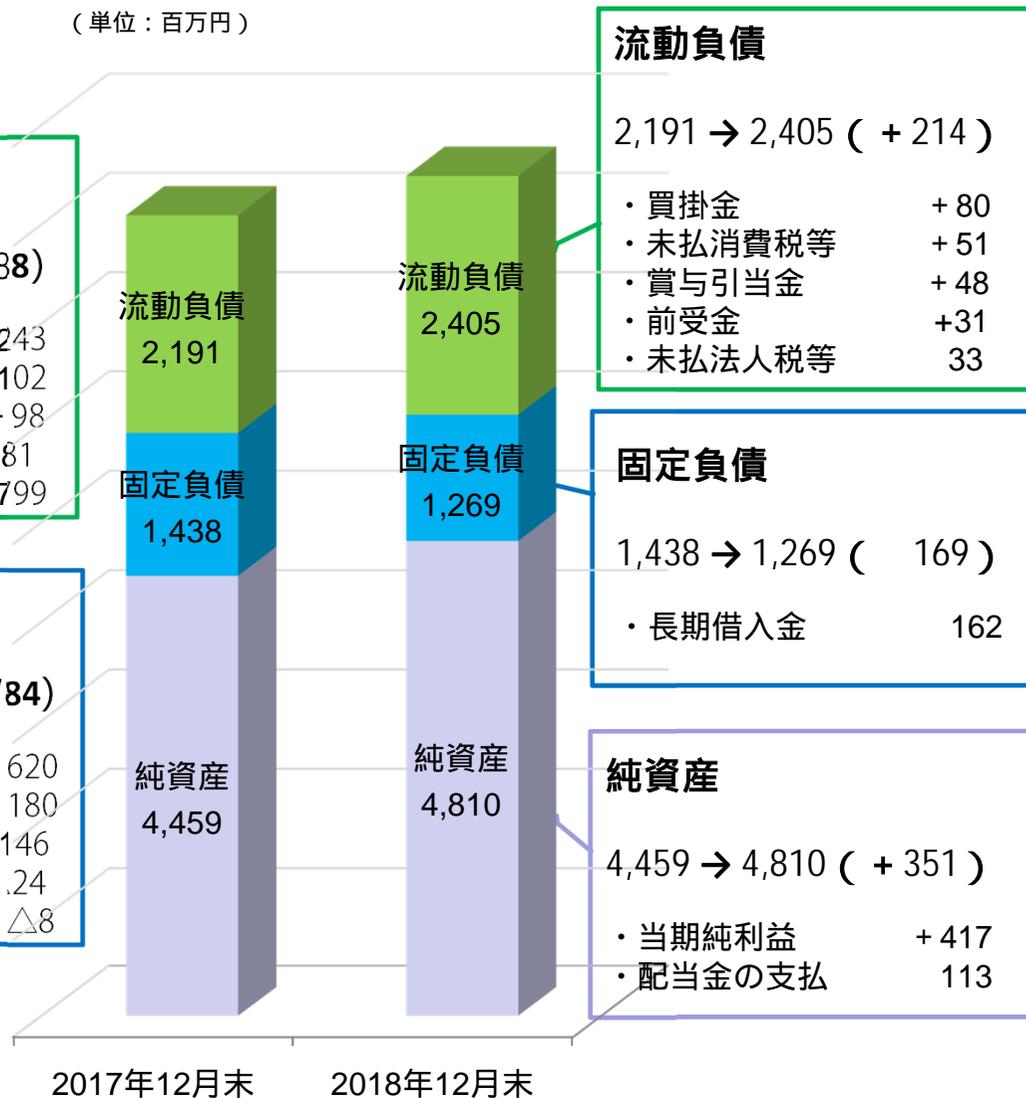
【資産の部】

(単位：百万円)



【負債・純資産の部】

(単位：百万円)



2 . (2)コンランショップ

損益計算書

前期比・会社計画比

(単位：百万円)

	2017年12月期 実績	2018年12月期 実績	前期比	2018年12月期 会社計画	計画比
売上高	2,709	2,775	102.4%	3,350	82.8%
売上総利益	1,024	1,090	106.4%	1,404	77.6%
(百分比)	37.8%	39.3%		41.9%	
一般管理販売費	1,166	1,217	104.3%	1,404	86.6%
(百分比)	43.0%	43.0%		40.6%	
営業利益 又は 営業損失 ()	141	127	-	30	-
(百分比)	-	-		0.9%	
経常利益 又は 経常損失 ()	155	143	-	13	-
(百分比)	-	-		0.3%	
当期純利益 又は 当期純損失 ()	104	144	-	11	-
(百分比)	-	-		0.3%	

2 . (2)コンランショップ

売上分析 部署別

(単位：百万円)

	2017年 12月期	2018年 12月期	増減額	前期比
新宿本店	595	589	6	98.9%
丸の内店	701	669	32	95.4%
渋谷店	245	249	4	101.6%
福岡店	497	497	0	100.0%
京都店	190	176	14	92.6%
名古屋店	-	206	206	-
WEB	134	148	14	110.4%
法人営業	141	184	43	130.4%
卸売/その他	206	57	149	-
合 計	2,709	2,775	66	102.4%

2 . (2)コンランショップ

一般管理販売費内訳

(単位：百万円)

	2017年12月期		2018年12月期		増減額
	(構成比)		(構成比)		
物流経費	164	14.1%	169	14.0%	4
販売促進費	186	16.0%	184	15.1%	△2
人件費	475	40.8%	493	40.5%	18
賃借料	225	19.3%	246	20.3%	20
減価償却費	1	0.2%	13	1.1%	11
その他	111	9.6%	110	9.0%	△1
一般管理販売費合計	1,166	-	1,217	-	50

2 . (2)コンランショップ

貸借対照表 前期末比較

(単位：百万円)

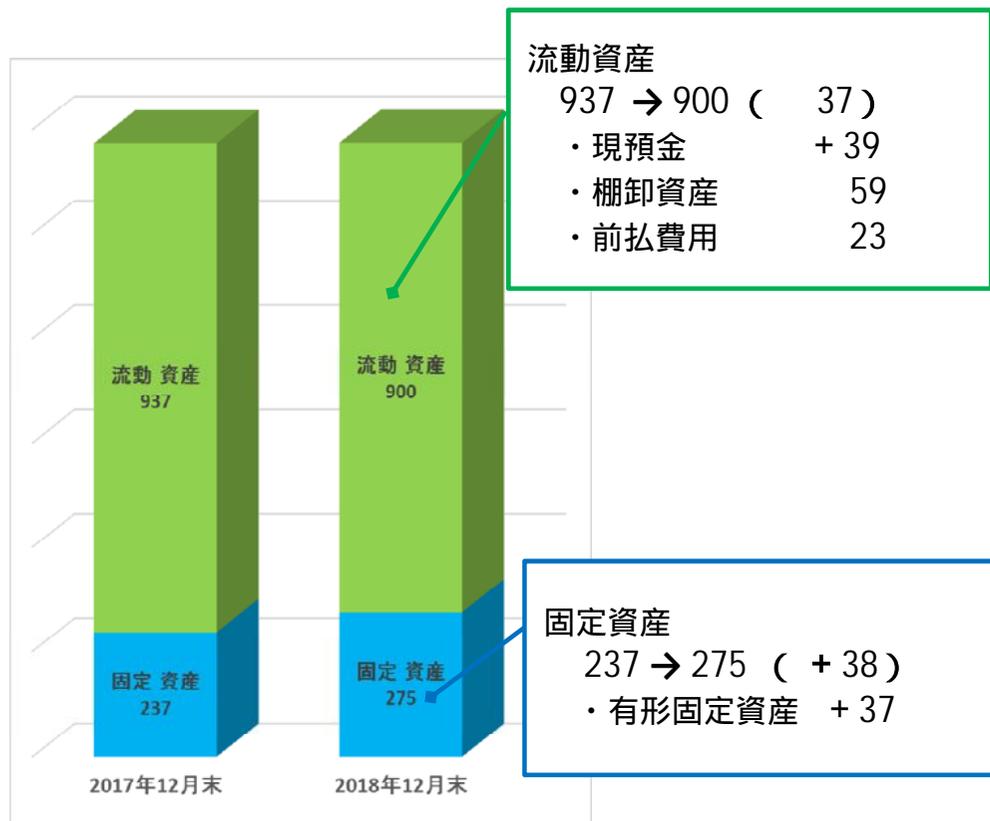
	2017年 12月期末	(構成比)	2018年 12月期末	(構成比)	対前期末 増減額
流動資産	937	79.8%	900	76.6%	37
固定資産	237	20.2%	275	23.4%	+ 38
資産合計	1,175	—	1,175	—	+ 0
流動負債	1,439	122.5%	583	49.7%	856
固定負債	790	67.3%	1,792	152.5%	+ 1,002
負債合計	2,230	189.8%	2,376	202.2%	+ 146
純資産合計	1,054	89.8%	△1,200	102.2%	146
負債純資産合計	1,175	—	1,175	—	+ 0

2 . (2)コンランショップ

貸借対照表 前期末比較 変動の主な要因

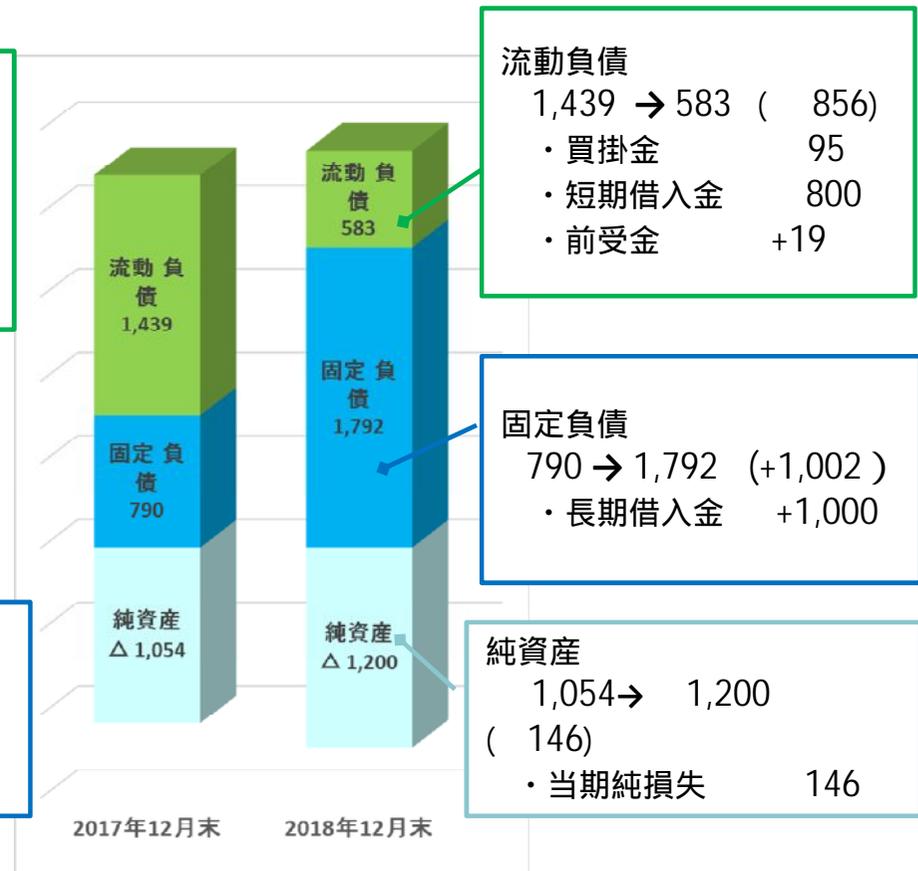
【 資産の部 】

(単位：百万円)



【 負債・純資産の部 】

(単位：百万円)



2 . (3) エスエムダブリュ・ジャパン 2018年12月期損益計算書

対業績予想・前期比較

(単位：百万円)

	2017年12月期 実績	2018年12月期 実績	前年 同期比	2018年12月期 業績予想	予想比
売上高	1,308	1,057	80.8%	1,634	64.7%
売上総利益	398	312	78.4%	437	71.5%
(百分比)	30.5%	29.6%		26.7%	
一般管理販売費	336	366	109.0%	377	97.1%
(百分比)	25.7%	34.6%		23.1%	
営業損益	63	△54	-	60	-
(百分比)	4.8%	-		3.7%	
経常損益	61	△58	-	54	-
(百分比)	4.7%	-		3.3%	
当期純損益	52	△51	-	33	-
(百分比)	4.0%	-		2.0%	

2 . (3) エスエムダブリュ・ジャパン 2018年損益計算書 事業別売上

(単位：百万円)

	2017年12月期	2018年12月期	(構成比)	前年同期比
コントラクト事業	1,100	752	71.1%	68.35%
リテール事業	150	244	23.0%	162.41%
メンテナンス事業	58	62	5.8%	106.26%
合 計	1,308	1,057		80.82%

コントラクト事業 : マンションプロジェクト、オフィス、ホテル等
 リテール事業 : 戸建住宅、個人リフォーム等

2 . (3) エスエムダブリュ・ジャパン 2018年12月期損益計算書

販売管理費内訳

(単位：百万円)

	2017年12月期		2018年12月期		増減額
	(構成比)		(構成比)		
物流経費	32	9.5%	24	6.6%	8
販売費	5	1.5%	6	1.6%	1
人件費	140	41.7%	169	46.2%	29
賃借料	59	17.6%	51	13.9%	8
減価償却費	9	2.7%	17	4.6%	8
その他	91	27.1%	99	27.0%	8
一般管理販売費合計	336	-	366	-	30

2 . (3) エスエムダブリュ・ジャパン 2017年12月期

貸借対照表 前期末比較

(単位：百万円)

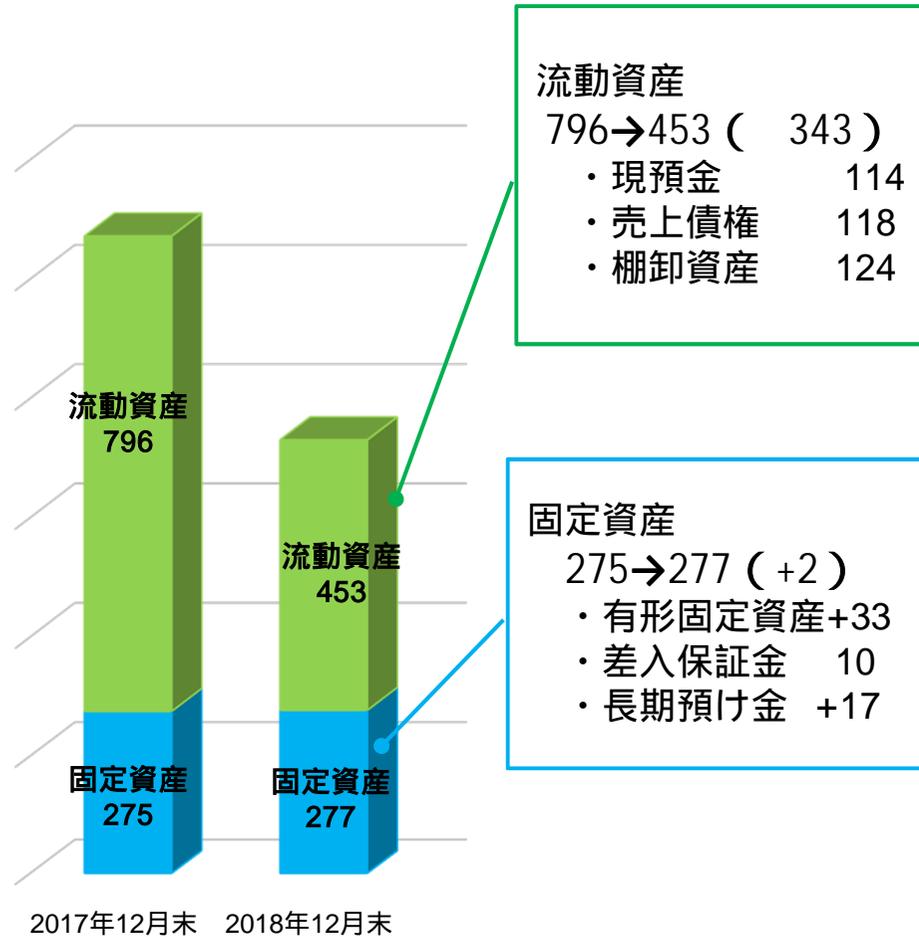
	2017年 12月期末	(構成比)	2018年 12月期末	(構成比)	対前期末 増減額
流動資産	796	74.3%	453	62.1%	343
固定資産	275	25.7%	277	37.9%	2
資産合計	1,072	—	730	—	342
流動負債	317	31.3%	228	42.1%	△89
固定負債	694	68.6%	313	57.9%	381
負債合計	1,012	94.4%	541	74.1%	471
純資産合計	59	5.5%	188	25.8%	129
負債純資産合計	1,072	—	730	—	342

2 . (3) エスエムダブリュ・ジャパン2018年12月期

貸借対照表 前期末比較 変動の主な要因

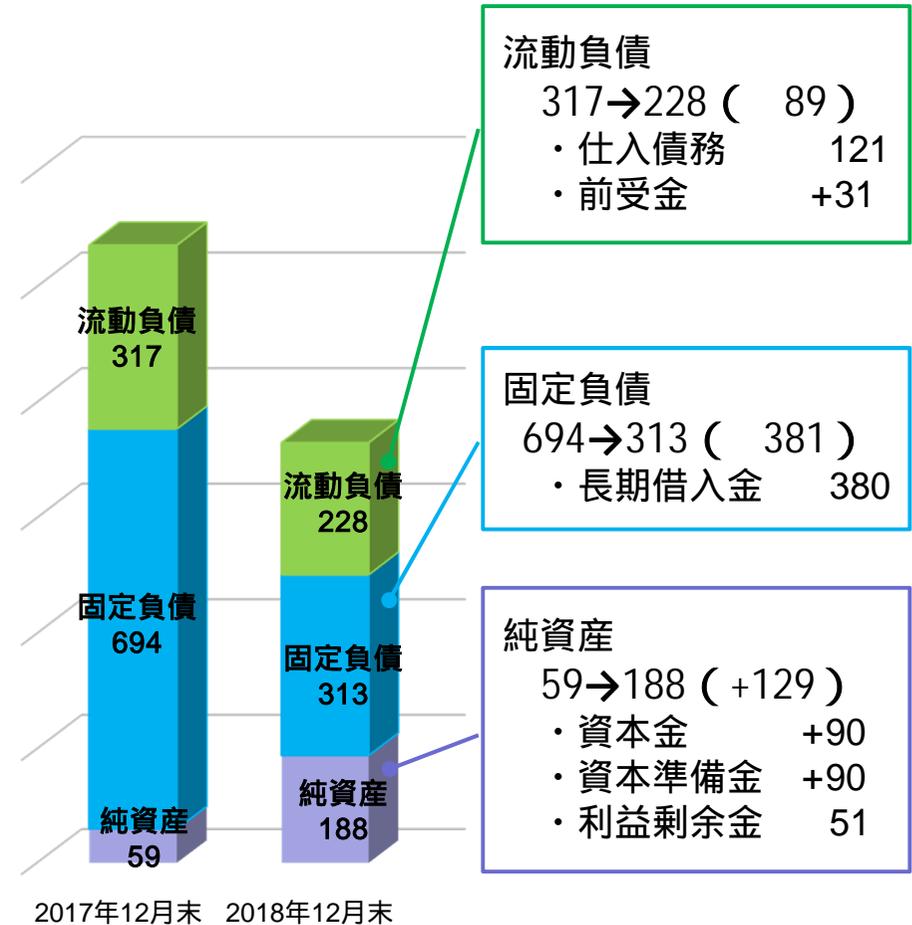
【資産の部】

(単位：百万円)

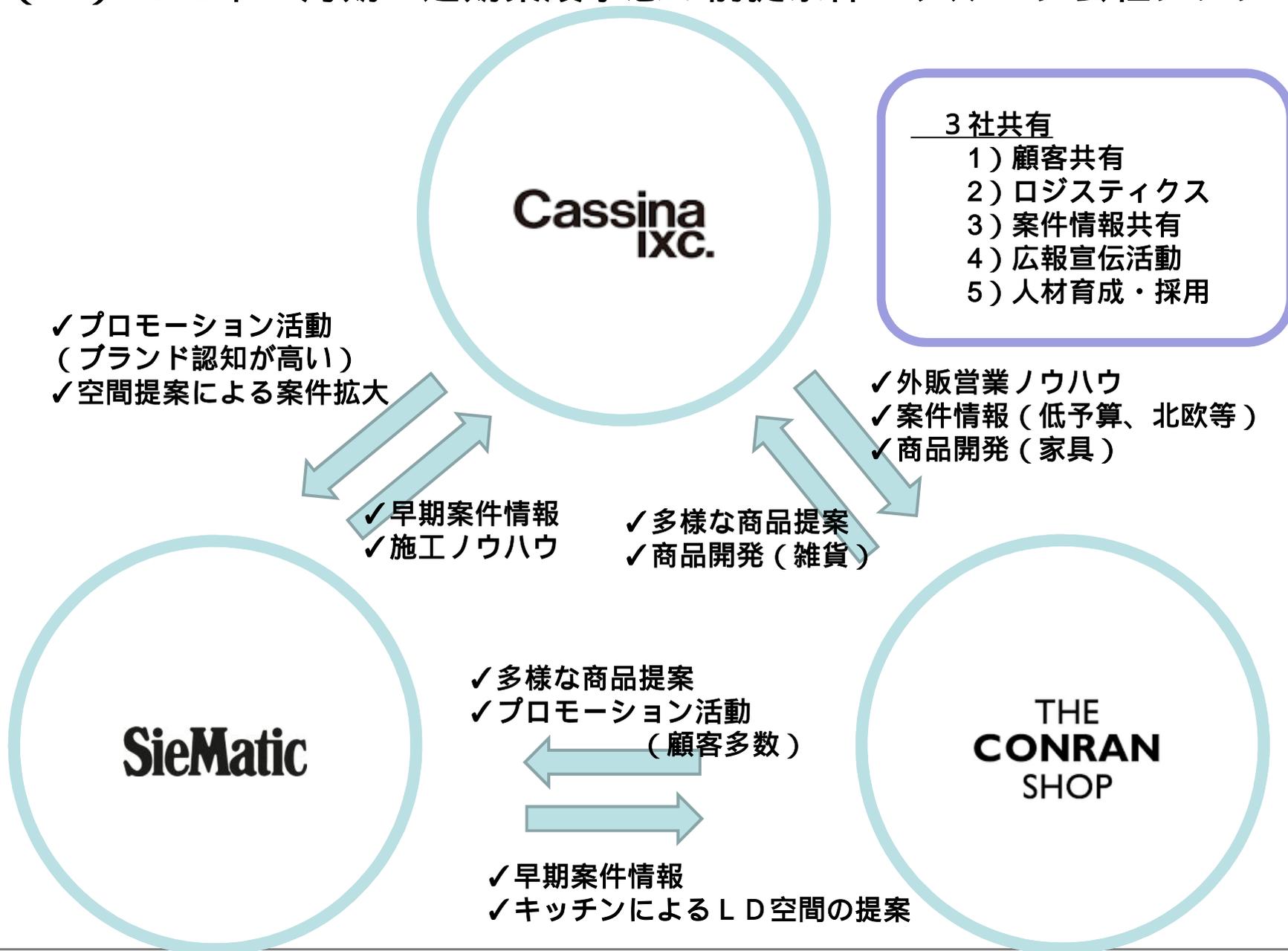


【負債・純資産の部】

(単位：百万円)



4 . (1) 2019年12月期 通期業績予想の前提条件 グループ会社シナジー



4 . (1) 2019年12月期 通期業績予想 (連結)

(単位 : 百万円)

	2019年12月期 業績予想	2018年実績	2017年実績	前期比
売上高	13,500	12,435	11,642	+ 1,065
売上総利益	6,278	5,720	5,308	+ 558
(百分比)	46.5%	46.0%	45.6%	+ 0.5%
一般管理販売費	5,478	5,026	4,737	+ 452
(百分比)	40.6%	40.4%	40.7%	
営業利益	800	694	571	+ 106
(百分比)	5.9%	5.6%	4.9%	
経常利益	760	679	583	+ 81
(百分比)	5.6%	5.5%	5.0%	
親会社株主に帰属 する当期純利益	420	417	423	+ 3
(百分比)	3.1%	3.4%	3.6%	
1 株当たり当期純利益 (円)	110.7	109.9	111.7	

4 . (1) 2019年12月期 通期業績予想の前提条件

(単位 : 百万円)

	2019年12月期 業績予想		
売上高	13,500		
売上総利益	6,278		
(百分比)	46.5%		
一般管理販売費	5,478		
(百分比)	40.6%		
営業利益	800		
(百分比)	5.9%		
経常利益	760		
(百分比)	5.6%		
親会社株主に帰属 する当期純利益	420		
(百分比)	3.1%		
1 株当たり当期純利益 (円)	110.7	109.9	111.7

(各社の売上計画)

【カッシーナ】100億円 (前期比+13.2億円)

- ・東京を中心に、旺盛なオフィス、商業施設プロジェクトの受注を狙う。
- ・首都圏の個人住宅、高層マンションが一戸当たりの面積が広くなり、高額化していることで青山本店やレジデンシャル事業の更なる拡大が見込める。

【コンラン】32億円 (前期比+4.5億円)

- ・旗艦店 (新宿、丸の内) における家具販売の強化に注力する。(コーディネート相談会の実施等)
- ・法人営業 (シェアオフィスやモデルルーム向け) を強化し、コーディネート力の高さを訴求していく。

【SMW】15億円 (前期比+4.4億円)

- ・全国5ヶ所のショールームを最大活用し、またカッシーナとの営業タイアップにより顧客とのタッチポイントを大幅に増やすことで引合、受注につなげていく。

4 . (1) 2019年12月期 通期業績予想の前提条件

(単位 : 百万円)

	2019年12月期 業績予想	2018年実績	2017年実績	前期比
売上高	13,500			
売上総利益	6,278			
(百分比)	46.5%			
一般管理販売費	5,478			
(百分比)	40.6%			
営業利益	800			
(百分比)	5.9%			
経常利益	760			
(百分比)	5.6%			
親会社株主に帰属 する当期純利益	420	417	420	100%
(百分比)	3.1%	3.4%	3.6%	
1 株当たり当期純利益 (円)	110.7	109.9	111.7	

(各社の粗利率変動要因)

- 【カッシーナ】49.8%→49.3% (0.5%)
 - ・コントラクト事業、大型プロジェクト案件の売上比率上昇 (マイナス)
 - ・2019年4月価格改定 (プラス)
 - ・製造部門稼働率アップ (プラス)
- 【コンラン】39.2%→43.1% (+ 3.9%)
 - ・コンランオリジナル商品、自社開発商品の販売強化 (プラス)
 - ・仕入れ先 1 社当たり取引量アップに伴う仕入れ価格の引き下げ (プラス)
- 【S M W】29.6%→33.1% (+ 3.5%)
 - ・戸建住宅向け売上比率引上げ (25%→65%) (プラス)

4 . (1) 2019年12月期 通期業績予想の前提条件

(単位 : 百万円)

	2019年12月期 業績予想	2018年実績	2017年実績	前期比
売上高	13,500	12,435	11,642	+ 1,064
売上総利益	6,278	5,720	5,308	+ 558
(百分比)	46.5%			
一般管理販売費	5,478			
(百分比)	40.6%			
営業利益	800			
(百分比)	5.9%			
経常利益	760			
(百分比)	5.6%			
親会社株主に帰属 する当期純利益	420			
(百分比)	3.1%			
		3.6%	3.6%	
1 株当たり当期純利益 (円)	110.7	109.95	111.71	

(各社の一般管理販売費増加要因)

【カッシーナ】34.4→39.2億円 (+ 4.8億円)

- ・人件費 (教育訓練費を含む)
- ・減価償却費 (大阪店、名古屋店改装投資分)
- ・物流関係費 (売上増、物流会社値上げ)

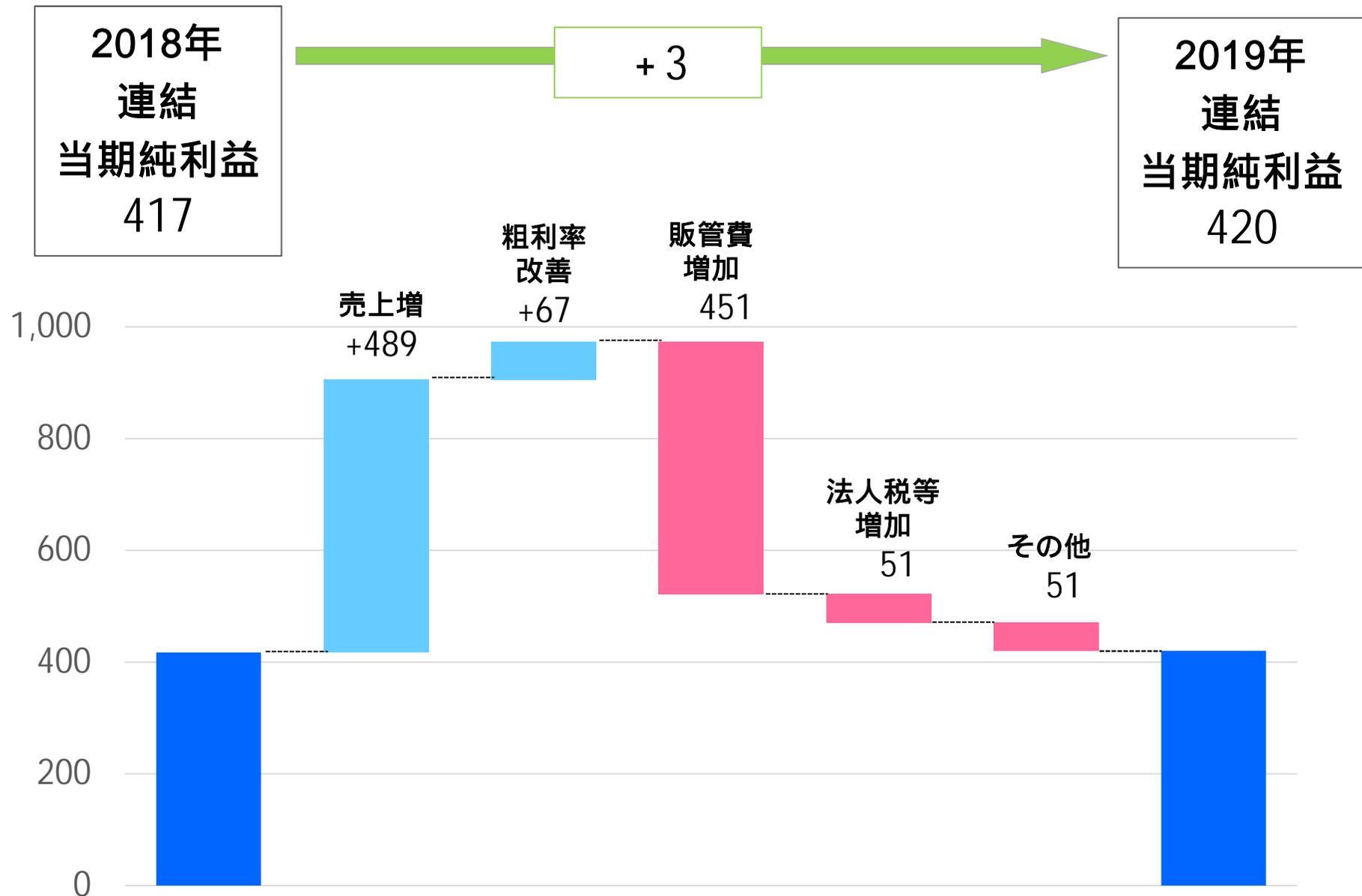
【コンラン】12.1→13.6億円 (+ 1.5億円)

- ・人件費 (法人営業強化等)
- ・物流関係費 (売上増、物流会社値上げ)

【S M W】3.7→4.9億円 (+ 1.2億円)

- ・人件費 (大阪、名古屋 S R オープンに伴う人員増加等)
- ・減価償却費 (大阪 S R、名古屋 S R)

4 . (2) 2019年12月期業績予想 当期純利益 前期実績比較 (単位：百万円)



CASSINA IXC. Ltd.